

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

18 顧客へエネルギーを安定して供給している例 / その他の事例

1.

2.

3. その他防災関連事業者

4.

エネルギー・マネジメントとコミュニティ形成によるレジリエンスなまちづくり

事例番号 133

一般社団法人仙台グリーン・コミュニティ推進協議会

■業種：複合サービス事業

■取組の実施地域：宮城県

- 平成 24 年 9 月に設立された一般社団法人仙台グリーン・コミュニティ推進協議会は、会員である国際航業株式会社、株式会社 NTT ファシリティーズ、東日本電信電話株式会社を中心に田子西地区の戸建住宅 16 棟及び復興公営住宅 176 世帯を対象に、太陽光発電、蓄電池、燃料電池などを複合的に組み合わせ、電気・ガス・水道の「見える化」やデマンドレスポンスを付加したエネルギー・マネジメントを導入し、約 10 年間にわたって設備を所有し、平時のエネルギー利用効率向上と非常時の電源確保サービス事業を展開している。また、防災集団移転者らのコミュニティ形成を支援し、レジリエンスなまちづくりを進める。
- 同協議会では、防災集団移転などで弱体化が懸念されるローカルコミュニティの形成支援を通じて、災害に強いレジリエンスなまちづくりを行うことを目的としており、孤立住民や孤独死などの社会問題抑制に、住民代表や仙台市、町内会などと連携してコミュニティ形成支援を行っている。
- また、コミュニティ形成を考慮した街区計画や、芋煮会などのイベントを通じて、住民が主体となって活動する仕組み構築にも取組んでいる。